



令和5年度第1回 香臨技理事会議事録

日時 ; 2023年5月25日(木) 19:00～21:00
場所 ; Teams 会議
出席者 ; 宮川朱美 (会長)、松村孝雄 (副会長)、長町健一 (副会長)、太田安彦 ((事務局長)、
小原浩司 (経理部長)、香西宣秀 (学術部長)、小林万代 (広報部長)、森本弘美 (福祉部長)、
高水竜一、篠原由美子、木内洋之、福田 智、藤村一成、十川直美 (以上理事)、
多田達史 (監事)、横内美和子 (監事)、多田亜由 (事務局) (順不同)
司会 ; 宮川朱美
書記 ; 太田安彦

I. 審議事項

議事 1. 入会・退会者の承認および会費入金状況

<太田事務局長より>

- * 今日現在の香臨技総会員数は722名、4月以降の新入会申請は転入6名を含む24名である。他県への移動に伴い6名が退会した。新入会者24名の入会を承認したい。
- * 賛助会員への入会案内を例年60施設に出しているが、回答が帰ってこない施設が10施設ほどある。60施設全てに案内を送付したい。

<決定事項>

- ・新入会申請者24名の入会を承認する。
- ・賛助会員の案内は例年通り60施設全てに送付する。

議事 2. 令和5年度香川県地域包括ケアシステム学会賛助・団体会員会費納入のお願いについて

<宮川会長より>

- * 議題の案内に対して例年通り会費を入金したい。

<決定事項>

- ・例年通り会費を入金する。

議事 3. 会費の入金状況について

<小原経理部長より>

- * 714人分の入金があった。免除会員が8人、未入金者が4人いる。

<決定事項>

- ・4名の未入金者に関して、1名は対応中、残り3名は自動退会で良い。

議事 4. 新(再)入会研修会について

<香西学術部長より>

- * 今年も新人研修会は保健医療大学での現地開催を予定している。昨年は10月2日(日)だった。今年度は、中四国学会の後の9月24日(日)でどうか。

<決定事項>

- ・新(再)入会研修会は、内容は前回と同様で、9月24日(日)の午前中に、保健医療大学で開催する。
- ただし、フジグラン丸亀開催の全国「検査と健康展」の日程次第で変更になる可能性あり。日臨技の生涯教育として申請する。

議事 5. 全国「検査と健康展」について

＜小林広報部長より＞

* フジグラン丸亀と保健医療大学の2か所で全国「検査と健康展」を開催したい。

日程：フジグラン丸亀は再調整、保健医療大学は11月11日（土）

内容：フジグラン丸亀は理学療法士会、作業療法士会とのコラボ開催。

＜決定事項＞

- ・全国「検査と健康展」をフジグラン丸亀と保健医療大学大学祭での2回開催をする。
- ・日程については、フジグラン丸亀は8月から9月の間で再調整、保健医療大学は11月11日（土）に開催。
- ・6月2日までに日臨技に企画書を提出する。
- ・エイズ予防キャンペーンを同時開催する。
- ・パネル展示にがん対策を追加する。
- ・保健医療大学大学祭での全国「検査と健康展」は、大学同窓会と内容が被らないように調整して行う。

議事 6. 外部精度管理調査について

＜長町副会長より＞

* メンバー変更があるかどうかを部門担当者に聞いており、病理と臨床化学で変更がある。新しい名簿を会長へ送るので委嘱状をお願いしたい。細かいスケジュールはまだ決まっていないが、例年通り10月末か11月上旬を予定している。精度管理調査の日程が決まればメール審議等で理事の承認を得たい。

＜決定事項＞

- ・精度管理調査の日程を含め、詳細なスケジュールが決定次第、メール審議等で理事の承認を得る。

＜報告事項＞

* 長町副会長が今年度から高松市の精度管理専門員に委嘱された。

議事 7. タスク・シフト / シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について

＜松村副会長より報告＞

* 7月2日の日曜日に企画している第3回は、すぐに定員は一杯になった。特に問題なく進んでいる。

* その次の履修済みの人が48名、履修中の人71名ということで、今のままでは第4回の開催が危ぶまれる。理事の中にもまだ履修中の方もいると思うが各施設で早めに予習を済ませて研修会に参加できるように準備をお願いしたい。

* 今年入職した新人の方も講習会受講の必要があると思うので、日臨技になるべく早く入会して準備を進めていただきたい。各施設で新人がいるところはその旨を伝えてほしい。

次回開催はまだ未定である。

＜決定事項＞

- ・7月2日（日）に第3回タスク・シフト / シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を開催する。
- ・未受講者の受講を推進するとともに、新人には、日臨技に入会して講習会受講の準備を進めるように周知する。

議事 8. 地域ニューリーダー育成研修会について

＜太田事務局長より＞

* 講師を担当できるのが日臨技のニューリーダー育成研修会受講済みの者であることから、香川県では4名が該当する。まずこの4名の中から担当者を決め、担当者のスケジュールに合わせて開催する。

＜決定事項＞

- ・今年度も地域ニューリーダー育成研修会を開催する。
- ・日臨技のニューリーダー育成研修会受講済みの4名の中から講師を選定して開催する。
- ・開催時期は講師に一任する。

議事 9. 災害対策について

＜松村副会長より＞

* 現在何も進んでいないため次回に持ち越したい。

＜決定事項＞

- ・次回報告が承認された。

議事 10. 創立 70 周年・法人設立 40 周年記念式典開催について

＜宮川会長より＞

- * 今年の 12 月 5 日で会が設立して 70 年を迎える。法人になってからは来年の 3 月 6 日で 40 年を迎える。三役で検討した結果開催した方がいいということになった。
- * 平成 29 年の理事会議事録に記念式典開催の記録が残っており、それに基づいて高橋元会長、荒井前会長と三役で会議を行った。
- * 開催するかどうかについて意見を聞きたい。

＜決定事項＞

- ・ 創立 70 周年・法人設立 40 周年記念式典開催については承認された。
- ・ 本年度の総会においては事業計画、予算案に含まれていないため、本年度は準備期間とし、次年度の総会で令和 6 年度の事業計画として審議し、承認されれば夏頃開催とする。

議事 11. 研修会の開催方法について

＜香西学術部長より＞

- * HP にガイドラインが出ていると思うが 5 類になったということでガイドラインを今後どう活用するのか審議してほしい。

＜決定事項＞

- ・ HP 上のガイドラインは削除する。
- ・ マスクの着用のみで自己の体調管理をしっかり行うことを条件に開催する。

II. 報告事項

議事 1. 令和 5 年度香川県臨床検査技師会総会・日本臨床衛生検査技師会総会について

＜宮川会長より報告＞

- * 総会の議事録の確認をお願いしたい。今月の臨検タイムスにも掲載されている。
- * 総会の出席人数が合わないため事務局長と学術部長で確認をお願いしたい。
- * 日臨技の総会が 6 月 24 日に東京で行われる。議決権の行使をできるだけ早く実施してほしい。香臨技の会員の議決権行使の割合が 66.7% 以上になれば、議決権行使会員 1 名あたり 70 円が香臨技の収入になる。各施設で積極的に議決権の行使の推進をお願いしたい。

議事 2. 歯科医師等によるワクチン接種や検体採取の今後の取扱いについて

＜宮川会長より報告＞

- * 臨床検査技師によるワクチン接種は、特例措置で可能だったが 3 月 31 日で終了した。

議事 3. 個人情報保護委員会事務局長 他より「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスの一部改正について（通知）」（改正の趣旨）

＜宮川会長より報告＞

- * 改正の趣旨については日臨技の HP に記載されているので確認してほしい。

議事 4. 令和 5 年度事業計画（日臨技）

＜宮川会長より報告＞

- * 総会議案書に記載されている。確認してほしい。

議事 5. 第 56 回 日臨技中四国医学検査学会の案内

一般演題の募集延長 5 月 31 日まで

＜宮川会長より報告＞

- * 一般演題が少ないので演題申し込み締め切りが 5 月 17 日までであったが、5 月 31 日まで延長になった。現在のところ、香川県では労災病院と三豊総合病院から演題登録予定。今回は愛媛県と近いので何題かでも出していただきたい。

議事 6. 研究助成金の案内

黒住医学研究振興財団

臨床検査医学研究振興基金

＜宮川会長より報告＞

- * 黒住医学研究振興財団の締め切りは 5 月 31 日、臨床検査医学研究振興基金は 6 月下旬までなので確認の上申請する。臨床検査医学研究振興基金の方は申請用紙があるので、申し込む方はお渡しするので連絡してほしい。

議事 7. 厚生労働大臣表彰について（通知）

＜宮川会長より報告＞

- * 6月24日の総会の後に開催される、日臨技創立70周年・法人化60周年記念式典にて厚生労働大臣表彰が実施される。香川県からは荒井前会長と小原経理部長が表彰される。次回の理事会で報告する。

議事 8. 「新型コロナウイルス感染症に係る衛生検査所の臨時的な取扱いについて」等の廃止について

＜宮川会長より報告＞

- * 資料を確認してほしい。

議事 9. 副知事就任・退任の挨拶状について

＜宮川会長より報告＞

- * 挨拶状が届いている。

議事 10. 感染症技官及び感染症広報専門官の募集について（厚生労働省）

＜宮川会長より報告＞

- * 事務局から各理事に周知がされている。

議事 11. 愛媛県役員研修会（日技連中四国支部ブロック関連会議）のご案内について

＜宮川会長より報告＞

- * 県学会の前日であったため参加はできなかった。盛会のうちに終了したと聞いている。高村愛臨技会長から香川県で同じような（議員を交えた）研修会を開催するのであれば協力するという申し出があった。

議事 12. ホームページ掲載報告

＜小林広報部長より報告＞

- * 日臨技からの情報を事務局から送っていただいて、必要と思われるものはホームページの新着情報に掲載している。日臨技からの情報は必要とする人がいる可能性があるため、基本的に掲載するようにしている。

議事 13. その他

＜宮川会長より報告＞

- * 井田群臨技会長から日本医学検査学会についてのお礼のメールが届いた。
- * 厚労省からコロナが5類になったことから問題なく臨地実習生の受け入れをお願いしたいという施設へのお願いがあった。
- * インボイス制度について日臨技からメールがいくつか届いている。インボイス制度に未登録で本当に問題がないか、再度、佐久間税理士に問い合わせ中である。
- * 日本医薬情報センター附属図書館からの抄録集送付の依頼があり、第46回香川県医学検査学会の抄録集を郵送した。

＜多田監事より報告＞

- * 6月4日に臨時実習指導者講習会が開催される。
- * 総会時に会員からの発言にあった、臨検タイムスの電子化に対する意見について、60歳以上の会員に対してアンケート調査を行う。

＜決定事項＞

- ・アンケートの内容及び発送方法については三役で検討し実行する。

令和5年5月25日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和5年度第1回理事会において

議事録作成者	太田安彦
代表理事（会長）	宮川朱美 ㊟
監事	横内美和子 ㊟
監事	多田達史 ㊟

《研修会のご案内》

① 2023年度第1回病理細胞診研究班研修会

連絡責任者：筒井 真人 ☎ 087 - 831 - 7101 (内線 2331)

日 時：令和5年7月9日(日) 14:00～16:00

場 所：四国細胞病理センター

内 容：子宮頸部細胞診 ThinPrep の細胞像と応用 講師：池本 理恵 先生 (SRL)

募集人数：20名

申込み：日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。

事前参加登録受付期間：2023年6月10日～2023年7月2日

参加資格：日臨技会員(県内会員に限る)

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

備 考：研修会当日は日臨技会員証が必要

会場設備の都合で人数を制限していますが、空きがあれば当日参加も可能です。

② 令和5年度高臨技・四県合同研修会(輸血検査研究班)

連絡責任者：渡邊 良 ☎ 0877 - 23 - 3111 (内線 3206)

日 時：令和5年8月5日(土)・6日(日)

初級は8月5日(土)1日のみで終了/中級は8月5日(土)・6日(日)の2日間

場 所：高知学園大学 8号館2階、3階

募集人数：先着 初級30名 / 中級20名

参加資格：四国四県の臨床衛生検査技師会会員に限る

参加費：初級10,000円/中級20,000円 生涯教育点数：専門 初級20点/中級30点

事前参加申込期間：2023年5月22日～6月2日 *定員になり次第締め切ります。

申込み：日臨技会員の方は日臨技 HP から事前参加登録をお願いします。

備 考：その他詳細は日臨技 HP、香臨技 HP をご確認ください。

中四国支部医学検査学会(第56回)(愛媛県)のご案内



2023年度日本臨床衛生検査技師会

中四国支部医学検査学会(第56回)



会期 令和5年9月16日(土)・17日(日)

学会長 高村 好実

愛媛県臨床検査技師会 会長

会場 愛媛県県民文化会館

*事前参加登録期間：令和5年5月1日(月)から令和5年7月31日(月)

参加費：¥5,000 日臨技会員専用サイトよりお申込みください

香川県臨床検査技師会永年会員表彰を受けて



熊野 雅英 (株式会社 四国中検)

この度は永年職務精励者表彰を授与していただき、誠にありがとうございます。

私は2002年に(株)四国中検へ入社し、以来20年間、臨床検査業務に携わってまいりました。入社後は、四国中検香川検査所の配属となり生化学部門を担当しておりました。その後、一般病院のランチ検査室へ異動となり血液学検査、一般検査を経験したのち、現在はオリーブ高松メディカルクリニックのランチ検査室で検査業務を行っています。いまパソコンの前でこの原稿を書きながら就職した頃の新鮮な気持ちや思い出を懐かしく思うとともに勤務地の異動のたびに教科書を開き四苦八苦していたころを楽しく思います。

最初に配属された本社の生化学部門では、自動化された機器やシステムを用いるため、一人あたりの担当項目や作業内容が限られています。同じ作業を繰り返すことが多くなり、データの確認など判断が必要な場面は少なくなりがちです。しかし、誰が検査業務を行ってもミスの起こりにくい手順、効率の良い動線、様々なパターンに対応できる再検査ロジックなど、大量の検体をミスなく効率的に処理する事を学ばせていただきました。

病院業務では検査技師としてのコミュニケーション能力の大切さに気付かされました。医師や看護師など他の医療職と協力して、患者さんの診断や治療に貢献する。また、検査結果を報告するだけでなく、検査の意義や目的、注意点などを分かりやすく説明し情報を共有することの大切さを知りました。患者さんや医療職の方に信頼される検査技師になるためには、丁寧に正確な検査業務を心がけることはもちろんですが、そのためにも常に検査技術や知識を身につけることが必要でした。

休日は気分転換に趣味の野菜作りやダイエットを兼ねて始めたウェイトトレーニングを楽しんでいます。趣味はストレス解消だけでなく健康管理にも役立ち検査技師としての観察力や根気、体力や集中力も養うことができると思っています。野菜作りでは土作りから肥料調整、連作障害の回避、自分で育てた野菜を収穫して食べるという計画から改善、実行の一連を学べます。またウェイトトレーニングでは筋力や体力を向上させることで仕事への集中力や根気を高められると思います。

この度、永年職務精励者表彰をいただき、大変光栄に思います。上司、同僚からの支えや信頼があったからこそ、長年にわたって職務に励むことができたと感じています。この場を借りて、心から感謝申し上げます。私を入社時から指導してくださった諸先輩方からは仕事の技術だけでなく、態度や姿勢も学ばせていただきました。また、一緒に仕事をする中で切磋琢磨した同僚や後輩にも感謝いたします。彼らからは刺激や発想をもらい、仕事に対する情熱や楽しさを感じることができました。私にはまだまだ勉強することが多くあります。検査の技術や知識を身につけるとともに、経験やスキルを後進に伝えることも大切だと思います。今後も臨床検査技師としての使命を忘れずに、検査業務に尽力してまいります。

・ 編集後記 ・

アジサイという名前は、「あづさあい」という呼び方が徐々に変化していき、現在の呼び名になっています。この「あづさあい」は、「あづ」と「さあい」の2つの言葉に区切って考えると分かりやすいのですが、まず「あづ」は、小さなものが集まる様子を指しており、「さあい」とは藍色を指す「真藍(さあい)」を表しています。アジサイと聞いただけでは分かりにくいですが、小さな藍色の花たちがたくさん集まっているアジサイの姿が、そのまま表されている名前です。コロナ禍の状況で失われていた人と人との交流、これからは、アジサイの花のように集まり活発な活動ができるようになったらいいと思います。

藤村 一成 (三豊総合病院)



～ 香臨技 求人情報 ～

現在、溝渕クリニック、香川大学医学部附属病院 病理部、木太三宅病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。
求人募集依頼の連絡先：森本 弘美 (香川県立中央病院 中央検査部)
アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365
医療法人社団 海部医院
小林 万代まで
Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp
TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

* 香臨技ホームページ「会員専用」

(ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001)

臨検タイムス香川 通巻 335 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13
事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林万代 藤村一成 太田安彦

【編集委員】 藤重和久 森西起也 森本弘美

【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ
令和5年6月発行